

報道関係者 各位

ユウガオによる食中毒の発生について

令和6年8月1日（木）、西川町内の医療機関から食中毒症状を呈している患者1名を診断した旨の連絡が村山保健所にあり、調査の結果、ユウガオを食べたことによる食中毒と断定しました。

なお、患者は快方に向かっています。

1 調査結果

摂食日時	令和6年7月30日（火） 午後7時頃		
摂食者数	1家族2名		
発生日時	令和6年7月30日（火） 午後7時30分頃		
患者数	1家族2名 (80代男性1名、70代女性1名)	患者住所	寒河江市
受診者数	1名	入院患者	0名
症状	嘔吐、下痢		
原因食品	ユウガオと挽肉のめん んつゆの煮付け	病因物質	植物性自然毒（ユウガオ）
原因	患者宅の畑で栽培したユウガオを煮付けに調理し、喫食したところ食中毒症状を呈したものの。		

2 措置

村山保健所では、①患者らが当該ユウガオの調理品を喫食したところ苦味を感じたこと、②患者の症状及び発症時間がユウガオ（ククルビタシン）による食中毒症状と一致したこと、③患者を診察した医師からククルビタシンによる食中毒の届出があったことから、ユウガオによる食中毒と断定した。また、同保健所では、患者らに強い苦味があるユウガオは食べないように説明し、注意喚起を行った。

<ユウガオによる食中毒を起こさないための注意事項>

- 1 県内では、有毒植物による食中毒のうち、ユウガオによる食中毒が、これまで1件（平成20年：患者3名（山形市））発生しています。
- 2 ユウガオはまれに多量の苦味成分（ククルビタシン類）を含む場合があります。腹痛などの食中毒症状を引き起こします。調理前に軽く味見をして、苦味が強いと感じたら食べないようにしましょう。
- 3 ユウガオを食べて、唇のしびれ、吐気、腹痛や下痢など体調が悪くなったら、残品を持って早急に医療機関を受診しましょう。

参考：厚生労働省 自然毒のリスクプロファイル

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000079844.html>



令和6年食中毒発生状況（今回を含む）		
食中毒発生状況	6件	35名（調査中）
昨年同期	4件	57名
昨年計	10件	155名

【問合せ】

防災くらし安心部 食品安全衛生課
食品・営業衛生主幹 伊藤陽子 023-630-2567
【報道監】 防災くらし安心部次長 小泉 篤